

B-CAS 2020 年度事業計画

近年、放送を取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。

2020 年度は新型コロナウイルスの影響を含む喫緊の課題に対処していくとともに、放送サービス高度化や新CAS運用を支援し、引き続き「放送を支えるインフラ企業としての当社の使命と責任」を着実に果たすことに最大限注力していきます。

【経営方針】

1. 経営環境の変化に迅速に対応する機動的な経営資源投下

- 自然災害・感染症流行に対処する、カスタマーセンターや鍵管理業務の堅牢化・冗長化
- 新CASの普及動向把握と普及促進への協力
- BS新規事業者参入への円滑な対応

2. B-CAS方式の信頼性維持とセキュリティ対策の継続的強化

- カード脆弱性に対する第三者評価実施
- 改ざんカード撲滅に向けた捜査協力・輸入水際対策・サイバーパトロール等
- 新たなセキュリティリスクや放送コンテンツの不正視聴等の調査・研究

3. 経営基盤の一層の安定・強化

- カード発行枚数減少や環境変化に適合した事業・組織・業務・経費等の最適化
- コンプライアンス、情報セキュリティおよびリスク管理活動の継続的推進

【収支計画】

(単位：百万円 単位未満切捨)

	2020 年度計画 (A)	2019 年度実績 (B)	増減額(A)-(B)
売上高	3,084	3,691	▲ 607
営業利益	348	497	▲ 149
当期純利益	236	348	▲ 112

※新型コロナウイルスの影響により業績の見通しは変動する可能性があります。